



みなもと小の児童に
身につけさせたい4つの力

- 1 人を大切にする力
- 2 自らの考えを持つ力
- 3 自分を表現する力
- 4 チャレンジする力

卒業式・修了式まであと1か月ほどになりました

早いもので、6年生は、卒業まで1か月を切ってしまいました。日を追うごとに、卒業に向けての気持ちが高まってきているのではないかと思います。1～5年生も、修了式まで、ちょうど1か月となりました。6年生ほどの気持ちはないけれど、学年が終了することに、最後までしっかり頑張ろうという気持ちを持っていることと思います。

今、学校では、1年間の学習のまとめを頑張っているところです。保護者・地域の皆さんには、子どもたちが温かい気持ちで進学・進級できますように、最後まで励ましをお願いします。

新登校班編成会議

2月8日(月)夜、登校班編成会議が行われ、令和3年度の登校班が決まりました。保護者の皆様には、お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございました。学校では、水曜日の集団下校時等に、安全な登下校について指導をしています。保護者の皆様にも折に触れ、交通ルール等交通安全についてのご指導をお願いします。また、地域の皆さんには、いつも児童の安全見守りをありがとうございます。危険な横断箇所に立っていただいている方や児童の登校に付き添っていただいている方などたくさんの方にお世話になっています。源駐在所の秋山さんにも付き添っていただいています。今後とも、児童の安全な登下校のために、見守りをよろしくをお願いします。

児童総会

2月9日(火)に体育館で、児童総会が行われました。例年、児童総会は1学期と3学期に2回行っているのですが、コロナの関係で今年度は3学期の1回の開催になりました。当日は、少し寒い体育館でしたが、各学年事前の話し合いがしっかりできていて、たくさんの子もたちが1年間の反省や総括を発表しました。特に、今まで最高学年として全校を引っ張って来た6年生は、児童会本部や委員会の委員長として、堂々と総括を発表していました。本校の子もたちは、1年生から単級でメンバーが変わらず、みんなが見ている場面で考えや思いを伝えることが課題でした。この日は、たくさんの子もたちが、しっかり意見が言えていて、とても頼もしく思いました。新児童会本部役員の内命式も行いました。

役職名	名前	
児童会長	櫻本 遥香	
児童会副会長	河西 心音	河西 凜
児童会書記	塩谷 眞子	塩谷 優奈



4年生 社会科見学

4年生が社会科「昔から今へと続くまちづくり」の学習の一環として、小林建設様のご厚意で御勅使川の現在の治水工事の現場を見学させていただきました。源地区は、武田信玄の時代から常に最先端の治水技術を用い、守られてきました。今回見せていただいた工事現場では、流水や流石により崩れたり、痛んだりした砂防ダムを最新の工法で直しているところを見学させていただきました。中国産の石を使ったり、鉄板入りのゴムを流石が当たるところに入れたり、最新の工法に子どもたちは驚いていました。今の時代のまちを守る秘密を知ることができました。



学校関係者評価委員会

1月14日(木)夜、学校関係者評価委員会が会議室で行われました。学校関係者評価委員会は、学校職員の自己評価、児童アンケート結果、保護者アンケートの結果を学校がまとめ、評価書を作成し、それに対して学校関係者評価委員会で、ご意見をいただくものです。お忙しい中、お集まりいただいた評価委員の皆さんより、貴重なご意見・励ましの言葉をいただきました。ありがとうございました。 ※裏面 学校評価書のまとめをご覧ください。

学校関係者評価委員	
深澤 秀治 様	前源地区自治会連合会長 学校評議員
有野 守代 様	主任児童委員 学校評議員
植松理恵子 様	元PTA 役員 学校評議員
塩谷 恭子 様	元PTA 役員 学校評議員
伊東 昭公 様	元PTA 会長 学校評議員
深澤 一仁 様	源地区自治会連合会長
小澤 順司 様	源地区育成会長
清水 秀美 様	現PTA 会長

学校評価書より

1 自己評価（学校職員による評価）結果と考察

【前期から伸びのあった項目】 数字は%（ ）は差

- 1「学校教育目標や指導重点を意識し、教育活動を進めている。」77⇒82（5）
- 3「校務分掌に基づき、組織的に学校運営を進めることを心がけている。」77⇒88（11）
- 4「他の職員と相互理解・信頼関係を深め、教育活動に当たっている。」82⇒94（12）
- 7「チーム源として、職員が共通理解のもと指導に努めている。」82⇒100（18）
- 9「基礎・基本の確実な定着に対して、きめの細かい指導をしている。」82⇒88（6）
- 10「かかわりあって共に学び、高めあう」授業づくりに努めている。（思考力・判断力・表現力、主体的学習態度、学習意欲、言語活動、主体的・対話的で深い学びの視点）52⇒94（42）
- 11「家庭との連携を図り、児童の学習習慣が確立するよう配慮している。」70⇒76（6）
- 13「生指・特別支援体制を通じての組織的体制から、児童特性に応じた指導方法の工夫や改善に努めている。」65⇒71（6）

以上は、コロナ禍に対応し、児童の心身への対策、学校施設の消毒等衛生管理面で今までにない対応、教職員が児童に寄り添い、一人一人の実態に沿った対応を常に考えて指導に当たっていることの表れと考える。教職員がチーム源として一丸となって取り組んでいる。

【前期から下がった項目】

- 12「規範意識を育むための指導を行い、全校児童が相互に協力し合える風土づくりを心掛けている。」70⇒59（11）
- 14「いじめ・不登校・問題行動の未然防止に努めるとともに、万が一の場合は、見逃さず適切に対処している」88⇒77（11）
- 15「保護者・地域に対して誠実に関わり、保護者・地域及び関係機関との連携・協力体制の構築に努めている」94⇒77（17）

これはあえてA回答に絞っての結果であるが、A+Bの肯定的回答は下がってはいない。15は、今年は特に、家庭訪問・授業参観等、平年通りに進めることができなかつたことが影響している。12・14も学級活動で対面活動の制約の影響を反映していると考えられる。上記7・11・13の伸びているものを手掛かりに、進んでいきたい。

2 児童アンケート結果と考察

【前期よりもAの回答割合があがった項目】

- 1「学校が 楽しいですか。」
- 5「家で家庭学習（自主学習・宿題）をしていますか。」
- 6「クラスになかよく遊ぶ友だちがいますか。」
- 8「こままとときに話のできる友だちがいますか。」
- 9「先生はこままとときに 話を聞いてくれ、きちんと対応してくれますか。」
- 10「先生はやってよいこと・悪いことをしっかり教えてくれますか。」
- 11「先生はがんばったことをみとめてくれますか。」
- 14「地域の人と 出会ったら あいさつを していますか。」
- 15「朝ごはんを食べて学校にきますか。」

以上は、仲良く遊ぶ友達、困ったときに相談できる友達・教師、頑張ったことが教師に認めもらえる等のことが、学校が楽しいことにつながっていると考えられる。家庭学習をしているA回答の伸びもうれしいことである。

【否定的回答（C+D）が多い項目】

- 3「授業中に質問や意見をいいますか。」
- 7「学校ではほかの学年のお友だちと遊ぶことがありますか。」
- 17「家の人と災害（地震・台風・火事など）が起こったときのことを話していますか。」

これらについては、授業中の発言は、校内研究とも連動させて、粘り強く取り組んでいきたい。他学年との遊びは、コロナ禍で難しい面があるが、可能な範囲で児童会活動に期待したい。また、17の災害については、避難訓練時に家でも話題になるよう指導していきたい。

【前期よりA回答が低下した項目】

- 2「学校の授業がわかりますか。」
- 3「授業中に質問や意見をいいますか。」
- 4「学校の 決まりや 約束が 守れていますか。」

これらについては、昨年度も同様の傾向であった。今年度は特に、年度初めの臨時休業による日数減に伴い、学習内容に落ちのしないよう進めてきた。例年に比べ、進度に余裕を持たせられなかつた面があり、これも影響していると考えられる。3学期に、重要項目の復習に留意したい。

3 保護者アンケート結果と考察

保護者アンケート結果からはほぼ肯定的な結果が得られた。13（82.6%）18（82.6%）20（83.5%）を除き全て85%以上の肯定的な意見で占められている。

【否定的解答（C+D）が10%以上を占める項目】

- 11「子どもは、学校の様子をよく話してくれている。」11.8%
- 12「子どもは、家庭学習（自主学習、宿題等）によく取り組んでいる。」13.7%
- 13「子どもは、家でも地域でもよくあいさつをしている。」16.7%
- 14「学校開放日や授業参観、学校行事に積極的に参加している。」16.7%
- 16「家庭学習（自主学習・宿題）の取組に、関わっている。」24.5%
- 18「ゲームをする時間、テレビを見る時間、外出時などにルールを決めて取り組んでいる。」12.7%
- 20「子どもの様子の変化に注意を払い、すぐに先生に相談している。」15.7%

これらについては、11「子どもは、学校の様子をよく話してくれている。」12「子どもは、家庭学習（自主学習、宿題等）によく取り組んでいる。」13「子どもは、家でも地域でもよくあいさつをしている。」は、児童アンケートにも同じ項目があり、児童の方では、「学校の様子をよく話す」は82⇒87と5%前期より向上している。「家庭学習」「地域でもよくあいさつ」は児童の肯定的回答が90%を超えている。16「家庭学習（自主学習・宿題）の取組に、関わっている。」については、学校から家庭に、家庭学習のヒントや手立てなどの情報を伝え、家庭学習によりスムーズにかかわってもらえるよう働きかけていきたい。また、14「学校開放日や授業参観、学校行事に積極的に参加している」については、コロナ禍で制約のある中、感染予防の協力をいただきながら、可能な限り参観していただく機会を設けたが、例年通りとはいけなかつたことを反映していると考えられる。授業参観や学校行事等の事後アンケートでは、学校の姿勢を評価する回答を多くいただいた。

※アンケートへのご協力ありがとうございました。詳しくはホームページをご覧ください。

